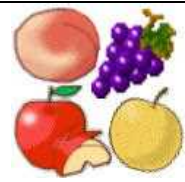


令和元年度 果樹情報 第18号

(令和2年3月5日)

果樹類の発芽予測

福島県農林水産部農業振興課



1 気象概況 (1月～2月: 果樹研究所)

平均気温は、1月が3.5℃と平年より2.1℃高く、2月が4.0℃で平年より2.0℃高く経過しました。降水量は、1月は平年比96.5%でしたが、2月は平年比38.9%と少なく経過しました。日照時間は、1月が平年比79.7%、2月が平年比82.7%でした。

2 発芽予測 (果樹研究所における3月3日時点での予測)

仙台管区气象台発表の1カ月予報によると、期間の前半は気温がかなり高くなる見込みです。

東北地方1か月予報 (仙台管区气象台 令和2年3月5日発表)

向こう1か月の平均気温は、高い確率80%です。週別の気温は、1週目(3月7日～3月13日)は、高い確率80%です。2週目(3月14日～3月20日)は、高い確率60%です。

今後の気温が平年より2℃高く経過した場合、もも「あかつき」の発芽は3月14日頃で平年より11日早く、なし「幸水」の発芽は3月28日頃で平年より5日早く、りんご「ふじ」の発芽は3月20日頃で平年より8日早いと予測されます。

なお、この時期の生育は直前の気温の影響が大きいため、今後の気温の推移により大きく変動する可能性があるので注意してください。

表 発芽予測日 [予測方法: 発育速度(DVR)モデルによる発育予測]

	発芽日		今後の気温経過		
	昨年	平年	平年並み	2℃高い	2℃低い
あかつき	3月20日	3月25日	3月17日	3月14日	3月21日
幸水	3月25日	4月2日	4月1日	3月28日	4月5日
ふじ	3月22日	3月28日	3月24日	3月20日	3月29日

注) 発芽日の平年は1986～2015年の平均値。

気象庁[営農活動に役立つ気象情報] <http://www.jma.go.jp/jma/kishou/nougyou/nougyou.html>

3 栽培上の留意点

(1) 管理作業の計画的実施

この時期の管理は、せん定枝処理、誘引及び休眠期防除等が中心となります。発芽予測日と今後の気象予報等を考慮し、管理作業が遅れないように注意しましょう。

(2) ももの摘らい

摘らい作業の適期は、3月上旬から発芽直前までで、発芽期以降は摘らいの際に葉芽を傷めやすいため、花らいが離脱しにくくなり作業能率が極端に低下します。

摘らい作業は時間を要するので計画的に実施しましょう。

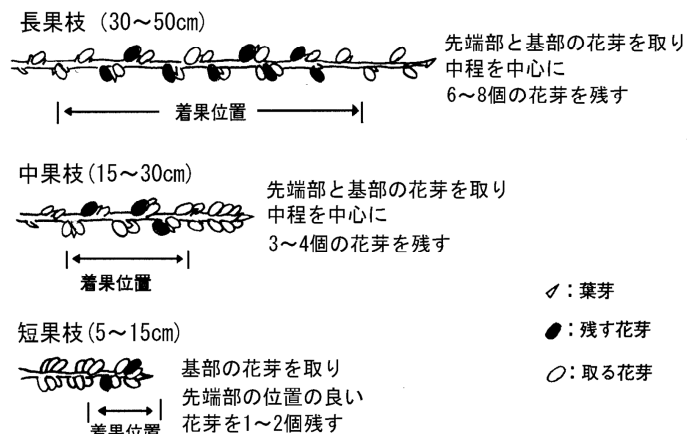


図 摘らいの方法

4 病虫害防除上の留意点

発芽期が早まる見込みなので防除時期が遅れないように注意し、温暖無風の日を選んで確実に実施しましょう。

(1) りんご

近年、腐らん病の発生が多くなっています。休眠期の防除を徹底するとともに、発病部は削り取るかせん除しましょう。

輪紋病の発生が多い園等で枝幹にいぼ病斑がみられる場合は、防除部を削り取りましょう。うどんこ病によるボケ芽等はせん定時に除去し、第一次伝染源の密度低下を図りましょう。ハダニ類、カイガラムシ類の発生が多い園では、休眠期の防除を実施しましょう。

(2) もも

縮葉病やハダニ類、カイガラムシ類等に対する発芽前の防除を実施しましょう。

コスカシバの発生が多い園では、縮葉病防除後に防除薬剤を主幹部及び主枝に散布しましょう。

(3) なし

黒星病及びハダニ類に対しては、発芽10日前までに石灰硫黄合剤 10倍を散布しましょう。特に、前年にニセナシサビダニ等の越冬病虫害が多発した園では散布しましょう。

なお、黒星病の枝病斑は伝染源にはなりません。枝病斑がみられる場合は芽基部感染のおそれがあるので、十分に確認しながら芽基部病斑をせん除しましょう。

黒斑病の越冬伝染源（枝病斑、ボケ芽）は、せん定時に取り除きましょう。

(4) ぶどう

晩腐病防除のため、発芽前の防除を徹底するとともに、病原菌が越冬している可能性が高い巻きひげや前年の房の取り残し、結果母枝の枯死部は丁寧に除去しましょう。

ハダニ類の発生がみられる園では、発芽前に防除を実施しましょう。

病虫害の発生予察情報・防除情報

病虫害防除所のホームページに掲載していますので、活用してください。

URL: <http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/37200b/>

農薬散布は、農薬の使用基準を遵守し、散布時の飛散防止に細心の注意を払いましょう。

発行：福島県農林水産部農業振興課 技術革新支援担当 TEL 024(521)7344

(以下のURLより他の農業技術情報等をご覧ください。)

URL: <http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/36021a/>